バイクの聖地に新名所誕生！

「Honda KUMAMOTO WELCOME PARK」オープン

本田技研工業㈱熊本製作所の正門南側に、従業員の福利厚生施設として「ウェルカムパーク」が完成し、３月27日にオープニングセレモニーが行われました。島添正規所長は、「大津町に進出して50年を迎え、これまでチャレンジして生まれた製品などを展示し、未来に向けて従業員や地域の皆さんと更につながりを持てる施設としていきたい」と挨拶しました。

テープカットをする関係者の皆さん

●開館情報

ウェルカムパーク（施設）
午前９時30分～午後６時30分（水・木曜日休）
公園　午前６時～午後10時
入場無料、誰でも利用できます。

施設外観

ウェルカムパークに展示されているバイクの一部

ウェルカムパーク内の公園

シンボルとしてこれからも

大津北中学校美術部の生徒がデザインを描き換え

大津北中学校設立時からシンボルとして設置されている通称「ガスボンベ」の描き換えが３月から行われています。設置から26年を迎え、表面の塗装が剥がれてきたことから大津北中学校美術部の生徒がイラストを考え、今回実施するものです。このシンボルには校舎を真上から見ると鳥が羽を広げているように見えることから「北の翼」として羽ばたいている鳥や、町花のつつじ、時計台などが描かれ、学校を訪れる人々を楽しませるシンボルとなる予定です。

中央に描かれた虹色のデザインは「生徒たちの未来を虹色に例えたもの」と話す部長の谷口穂乃歌さん（右から３番目）

災害から地域を守る

ユナイテッドトヨタ熊本㈱と防災連携協定を締結

ユナイテッドトヨタ熊本㈱と町は「災害時における支援協力及び地域防災力向上活動等に関する協定」を結び、４月４日に締結式を行いました。これはユナイテッドトヨタ㈱がＲ（ルート）325店のオープンに伴い、地域貢献の役割を担うため町と協定を結んだもので、防災イベントやキャンピングカーなどによる給電・炊き出しのほか、災害時の一時避難所として店舗スペースの活用などを想定しています。この協定により町の防災、災害時対応の更なる発展が期待されます。

協定書を手に持つ
西治三朗ユナイテッドトヨタ㈱代表取締役社長㊨と金田町長㊧

全国で活躍する人々

全国大会出場など

令和７年３月21日～23日　長崎県

第49回 全国高等学校選抜フェンシング大会

翔陽高等学校所属の緒方颯恋さん（美咲野）が出場しました。

令和７年３月30日～31日　千葉県

第24回 全国小学生ソフトテニス大会

熊本学園ジュニア所属の小﨑珠音さん（大津）が出場しました。

７年ぶりに歓声もどる

杉水菅原神社で宮相撲開催

３月25日に杉水菅原神社で、地域の子どもたちが集まって宮相撲が行われました。杉水菅原神社は正応３年（1290年）に菊池武房が元寇（弘安の役）での戦勝を記念して建てられたといわれています。

コロナによる中断などを経て７年ぶりに宮相撲が行われたこの日はおよそ20人の子どもたちが境内に集まり、真剣な取組に勝っても負けても声援がおこり、大いに盛り上がりました。

宮相撲に挑戦する子どもたち
７年ぶりの歓声に地域の人たちからも笑顔があふれました

バスケットボールで心豊かに

ユナイテッドトヨタ熊本㈱バスケットボール寄贈

熊本ヴォルターズのドネーションパートナーであるユナイテッドトヨタ熊本㈱から、３月28日に町の全小中学校９校へバスケットボールが寄贈されました。

この取り組みは、子どもたちが大好きなバスケットボールに思いきりチャレンジできる環境を整え、ボールの劣化や不足に悩むことなく、純粋にバスケットボールに打ち込み、心豊かに学校生活を送ってもらいたいという思いのもと、活動に共鳴した熊本ヴォルターズの協賛企業が寄贈しているものです。

バスケットボールを寄贈した
西治三朗ユナイテッドトヨタ熊本㈱代表取締役社長（写真中央）

町の観光推進の中核を担って

地域プロジェクトマネージャー着任

４月１日から、観光振興の組織強化と推進体制の構築を担う人材として、田邉洋和さんが着任しました。任期は３年の予定です。地域プロジェクトマネージャーは、総務省により創設された関係者間を橋渡ししつつプロジェクトをマネジメントする「ブリッジ人材」として市町村が任用する制度です。

田邉さんはこれまでの南小国町ＤＭＯの創設やバイク事業に携わっている経歴を生かし、肥後おおづ観光協会の職員として、観光推進、振興の業務に携わっていきます。

新しく着任した田邉洋和さん㊥